

国語科学習指導案		日 時	平成21年9月4日(金) 第3時限				
普通科	1年次午前部A・B組		教 室	25教室	指導者	安藤 亜津子	
単 著	聞き書きをする			教科書	高校生の国語総合		
				発行所	明治書院		
単元目標	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相手の話を真剣に聞いて、理解しようとする。(関心・意欲・態度) ○ 話を聞くときの態度をしっかりと身に付け、的確に聞き取ることができる。(話す・聞く能力) ○ メモの取り方ができる。(知識・理解) 						
評価規準	関心・意欲・態度		話す・聞く能力		知識・理解		
	・相手の話を真剣に聞いて、理解しようとしている。		・話を聞くときの態度をしっかりと身に付け、的確に聞き取っている。		・メモの取り方を理解している。		
指導計画	<p>全9時間扱い(第2～9時については、各授業時間の導入10分程度で行う。)</p> <p>第1時 話の聞き方、メモの取り方について理解する。・・・(本時) 聞き取り練習1(日本語能力試験3級聴解問題1～4)・メモの取り方について</p> <p>第2～9時 相手の話を聞いて、メモを取る練習をする。単元 聞き取り練習2(日本語能力試験3級聴解問題5～8) 聞き取り練習3(日本語能力試験3級聴解問題9～12) 聞き取り練習4(日本語能力試験3級聴解問題13～16) 聞き取り練習5(詩の音読を聞く:石垣りん「表札」)…空欄補充プリントの利用 聞き取り練習6(古典落語の音読を聞く:古典落語「寿限無」)…空欄補充プリントの利用 聞き取り練習7(ハンバーグの作り方について)…質問に答える 聞き取り練習8(日本留学試験聴解問題①) 聞き取り練習9(日本留学試験聴解問題②)</p> <p>○聞き取りテスト1(明治図書出版「整理と対策」国語 聞き取り問題…単元前の生徒の能力把握) ○聞き取りテスト2(定期考査で聴解問題を出題) ○聞き取り実践練習(生活安全講話にてメモの取り方の実践)</p>						
本時目標	<p>第1時(全9時間中)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 相手の話を真剣に聞いて、理解しようとする。(関心・意欲・態度) ○ メモの取り方を理解する。(知識・理解) 						
資料	教科書, プリント						
展 開	学 習 内 容	学 習 活 動	時間	指導上の留意点及び評価の実際			
	導 入	・本時の学習内容と学習目標を明確に知る。	・本時の学習内容と学習目標を確認する。	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の学習内容と学習目標を生徒に示す。 ・生徒の注意を喚起し、授業に臨む姿勢を整えさせる。 		
	展 開	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の音読を聞く。 ・聞き取り練習① 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずはメモを取らずに聞く。 ・教師の音読を聞きながらメモを取る。 ・もう一度同じ文章の音読を聞いてメモを取る。 ・プリントで文章の内容を確認し、メモの内容と照らし合わせる。 	15分	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ聞くだけでは、記憶に頼らなければならず、時間が経つと内容があやふやになりがちであることを確認させる。 ・メモを取る態勢ができていかな確認したうえで、音読を開始する。 ・声の大きさや速度に注意して音読する。 《評価規準》相手の話を真剣に聞いて、理解しようとしている。(関心・意欲・態度) 《方法》メモを取る様子の観察 〔努力を要する生徒への手だて〕 単語一つだけでもいいから、よく音読を聞いてメモするように助言する。 ・1回目よりもややゆっくり音読をする。 ・生徒の様子をよく観察し、聞き取れていない生徒が多い場合には、その部分をもう一度音読する。 ・音読した文章を載せたプリントを配布し、自分がどの程度の内容をメモできているか確認させる。 		
	開 閉	・メモの取り方の要領を理解する。	・どのような点に注意してメモを取ればよいかを理解する。	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・メモを取る際の注意点をプリントにまとめさせる。 【メモを取る際の注意点】 1 読める字で書けばよい。 2 漢字を使うことにこだわらなくてよい。 3 箇条書きでよい。(単語を書いておけばよい。) 4 最初に「何について」の内容かを確認する。 5 5W1Hに注意する。 		

		<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取り練習② 	<ul style="list-style-type: none"> ・2人または3人のグループになり、お互いに音読とメモを取ることを交代して行う。 ・プリントで文章の内容を確認し、メモの内容と照らし合わせる。 	10分	<ul style="list-style-type: none"> ・2人でできる場合は2人で行わせたいが、無理強いはいしない。 ・2種類の文章をプリントにし、1部ずつ配布する。 ・読み手には速度、声の大きさに注意して慌てないで読むようにさせる。
	まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・本時のまとめと次時の予告。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本時の内容を確認し、自己評価をする。 	5分	<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価をさせ、メモの取り方の要領を確認させる。 ・短くてもいいので、自分の感じたことを率直に書くよう促す。 <p>〈評価規準〉メモの取り方を理解している。(知識・理解) 〈方法〉観察(机間指導)・プリントの点検</p> <p>(努力を要する生徒への手立て) メモを取るポイントのうち一つを選び、次時はその点に注意してメモを取る練習をするように助言する。</p>